

一日だけのスケッチ教室 「峠から描く重要文化的景観」 道の駅追坂峠で開催

便り



第8号 平成22年10月発行
編集：海津西浜知内地域文化的景観まちづくり協議会

九月二五日に、主催・一般社団法人めいどいんマキノ、後援・海津・西浜・知内地域文化的景観まちづくり協議会にて、「一日だけのスケッチ教室・峠から描く文化的景観」という催しが行われました。講師には、地元にもゆかりのある、日笠山真美先生が、来られました。見晴らしの良い、道の駅追坂峠のレストラوندهッキテラスからの琵琶湖・海津の景色を参加者の皆さんは熱心にスケッチされていました。



上—当日の様子・下一道の駅での作品展



暖かく迎えていただければ幸いです。

今後も各種団体の海津西浜知内文化的景観の見学会が催されます。10月31日（日）社団法人滋賀県建築士事務所協会主催、平成22年度建築士事務所協会キャンペーンとして、「湖西 湖辺の町並みをめぐる旅」（今津、マキノの観光スポットを訪ねる）バスツアーがあります。海津地域見学は、12：30～14：00位の予定です。11月12日（金）福井市の木田公民館の公民館講座「木田大学&婦人学級」で、海津の町並み散策が予定されています。地域散策は、10：40～11：40位の予定です。遠来のお客様を、

海津 西浜 知内
三十六景
其の7

峠と琵琶湖と清水の桜

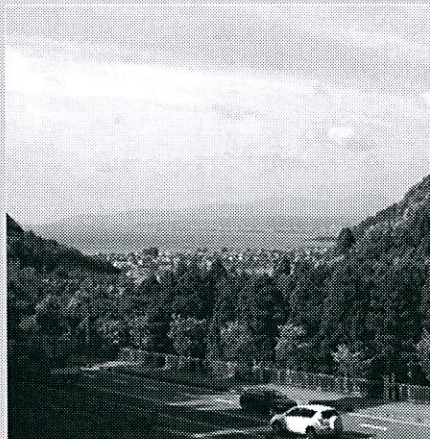
敦賀から七里半越えの終点手前
追坂峠を越えんと

琵琶湖が目の前に広がる。

北陸から畿内に入ったことが

じかに肌で感じられる

自然の巧まぬの演出である。



その坂を下りた所に位置するのが

清水（しろうず）の桜。

水上勉の「櫻守」の中の

重要な題材の一本桜であり、

海津の領主加賀藩主前田侯が

愛でた桜ともいわれている。

この景色の真ん中の咲く

春の目印である。